



商工りくぜんたかた

- 新年交賀会……………1P
- 新年のご挨拶・優良従業員表彰式……………2P
- 工業部会より……………2P
- 確定申告・インボイス制度……………3P
- 青年部・女性部より……………3P・4P

内容

令和5年2月号

No.43



樺島の日の出

新年交賀会が開催されました



令和5年1月4日、キャピタルホテル1000において、令和5年新年交賀会が開催されました。

2年ぶりに開催された昨年同様、今年も参加者を例年の約4分の1の約50人に限定し、懇親会は行わず、料理をお持ち帰りいただくなど、感染症対策を徹底しながらの開催となりました。

コロナが終息し、また一同で会することができるとを願う声が上がっています。

年頭あいさつ



陸前高田商工会
会長 伊東 孝



新年あけましておめでとつございます。
皆様方におかれましては、輝かしく穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より本商工会に対しましてのご厚情、ご協力に衷心より感謝申し上げますとともに、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

さて、本市におきましては間もなく震災から12年目を迎えます。昨秋、中心市街地に産業観光施設であるサロン・ド・ロワイヤル高田本店の開業や市民待望の市立博物館が開館し、観光客を含めた来街者や市民の方々が訪れており、まちなかを回遊する姿が多く見受けられるようになりました。

さらに昨年は、本市の伝統行事であります「けんか七太」や「動く七太」、そして産業まつりが3年ぶ

りに開催されました。また、花火大会などコロナ禍においても感染対策を講じながらの様々なイベント開催で、活況が戻りつつあるように感じられた1年でありました。このような背景の中、新たな年を迎え、さらに経済活動の正常化に向けた取り組みを強化していかなければならないと思っております。

本年6月には、天皇・皇后両陛下をお迎えして全国植樹祭が本市において開催されます。震災で寄せられた多くのご支援、ご協力に感謝し、復興した陸前高田の元気な姿を全国に発信する機会と捉えております。

本商工会といたしましても、地域唯一の総合経済団体として新たな陸前高田の魅力を外内に発信し、活気に満ちた市街地の創出し、商工業者の繁栄に向けて積極的に取り組んでまいりる所存でございます。

会員事業所の更なる飛躍と皆様方のご健勝を心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和4年度 優良従業員表彰式

令和4年11月23日勤労感謝の日、キャピタルホテル1000において、令和4年度優良従業員表彰式を挙行いたしました。

式典では、来賓としてご臨席いただいた戸羽太市長、福田利喜市議会議長、そして事業所の方々が見守る中、12事業所31名の優良従業員が受賞され、キャピタルホテル1000株式会社の吉田祥平様を受賞者代表謝辞を述べました。受賞された皆様、誠におめでとうございます。



受賞者代表謝辞

でございます。(内訳は左記のとおり)

| | |
|-----------|-----|
| ・ 35年以上表彰 | 1名 |
| ・ 20年以上表彰 | 3名 |
| ・ 15年以上表彰 | 1名 |
| ・ 10年以上表彰 | 19名 |
| ・ 5年以上表彰 | 7名 |

商工会では、5年以上勤務し、事業所の発展に尽くされた従業員を称えるべく、優良従業員表彰式を行っております。

事業所の皆様におかれましては、従業員の功績を称える機会として、また福利厚生の一環として、本表彰制度のご活用をぜひご検討ください。

陸前高田商工会 ゴルフコンペの開催

工業部会(熊谷又吉部会長)では、去る令和4年11月2日に江刺カントリー倶楽部において、16名の参加でゴルフコンペを開催しました。この大会は、商工会の会員、役員・従業員、商工会役職員を対象に毎年秋に開催していましたが、コロナウイルス等の関係から3年ぶりに開催し、ロードランナーの坂下太悟氏が優勝しました。

令和4年度 確定申告の主な変更点について

①確定申告の様式変更

所得税の確定申告書Aの廃止に伴い、様式が新しくなりました。

②住宅ローン控除改正

住宅ローン控除率の引下げ、控除最高額と借入限度額の引下げ等変更点が多くあります。



表彰式

- ・優勝 ロードランナー
坂下 太悟
- ・準優勝 株式会社戸建
戸羽 直之
- ・3位 株式会社遠藤石材
遠藤 健司
(敬称略)

まもなく始まる インボイス制度

インボイス制度とは、「適格請求書等保存方式」のことをいいます。所定の記載要件を満たした請求書等が「適格請求書(インボイス)」です。インボイスの発行・保存により、消費税の仕入れ税額控除を受けることが可能です。インボイス制度は、売手及び買手の双方に適用されます。インボイス制度に登録した売手は、取引相手(買手)から求められた時には、インボイスを発行し、

| | 2019 (R1) | 2020 (R2) | 2021 (R3) | 2022 (R4) |
|--|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 【改正案】 経済対策として 控除期間13年間の 償還を延長 (R2024年10月1日) | | | 控除期間 13年 | |
| 消費税特例 中小企業に限定した 上限控除率の特例 (R2024年10月1日) | | | 控除期間 13年 | |
| 消費税増徴10%引上げ に伴う 控除率の特例 の適用期間13年延長 (R2024年10月1日) | | | 控除期間 13年 | |
| 住宅ローン控除 控除率の引き下げ に伴う 控除率の特例 の適用期間13年延長 (R2024年10月1日) | | | 控除期間 13年 | |

交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります。

買手は、原則として取引相手(売手)から交付を受けたインボイスの保存が必要です。

適格請求書等を発行できるのは、適格請求書発行事業者だけです。

発行事業者になるには、事前に税務署に申請して登録を受けなければなりません。

登録は、課税事業者しか行えないため、免税事業者が申請する場合、自動的に課税事業者になります。

インボイス制度は、令和5年10月に開始されます。

陸前高田商工会青年部

ライジングカップ 開催について

令和4年12月10日～11日、高田松原運動公園において「第14回U・11ライジングカップ」を開催しました。昨年は、「コロナ過」ということで、8チーム、1日のみの開催と縮小しておりましたが、多数の要望を受け、今年は12チーム、2日間の開催となりました。

空き時間でのフレンドリーマッチも積極的に行われ、子供達には良い



優勝した MIRUMAE FC (盛岡市)

陸前高田商工会青年部
部長 小山 祐樹
研修交流部
会長 鈴木 新吾

経験になりました。今年も協賛金のお願いをしたところ80を超える企業及び個人の方からの協賛をいただきました。これにより昨年も大変好評だった、参加チームの子供たちが写ったカレンダーを継続して配付することができました。これもひとえに協賛企業の皆様のご協力あつてのことと改めて感謝申し上げます。来年度以降は、16チーム、2日間の開催を検討しておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況等を見ながら、柔軟に対応していきます。

陸前高田商工会女性部

野田・久慈を研修

令和4年10月14日、数年ぶりとなる研修旅行を企画し、野田・久慈方面に旅行しました。コロナ禍のため日帰りの旅行でしたが、野田玉川鉱山とマリノローズという稀少な宝石を見た後、やませ土風館で昼食をとり、久慈琥珀博物館を見学しました。移動中のバスの中ではバスガイドのお話も面白く、いろいろな道の駅に寄ることもでき、部員同士の交流が深まる楽しい旅行となりました。



産業まつりでリサイクルきもの販売

令和4年10月22日・23日の2日間開催された陸前高田市産業まつりに出店し、12名の部員が交代で接客にあたり、リサイクルきものを販売しました。22日は天候に恵まれ、23日は途中から雨が降りましたが、2日間を通してたくさんの方々からサイクلكきものを購入してくれました。



気仙地区 商工女性研修会に参加

気仙地区商工女性研修会が、令和4年11月8日、住田町商工会女性部主催で開催され、8名が参加しました。今回は、コロナ禍のため人数をしばっての参加となりましたが、上有住地区公民館での写真体験、ホテルグリーンベル高勸に移動しての昼食会と有意義な研修会になりました。

おもてなし事業で音更町 商工会女性部(北海道)が来訪



北海道の音更町商工会女性部からおもてなし事業の申込みがあり令和4年11月15日に9名で来訪されました。三役と監事で歓待し、普門寺の二度と散らないねがい桜や高田松原津波復興祈念公園などを案内しました。音更町商工会女性部の皆様からは「大変貴重な体験となりました。あたたかく迎えていただき感謝しています。」と言葉をいただきました。

チャリティー販売会を開催

令和4年12月3日・4日の2日間、アパツセたかたを会場にウクライナ難民支援チャリティー販売会としてリサイクルきものを販売しました。



7名の部員で接客にあたり、2日間で約70人の来客がありました。売上は、陸前高田グローバルアクションを通じて国連難民高等弁務官事務所に避難民のために寄付しました。

令和5年新年会を開催

令和5年1月18日に海浜館で女性部の新年会を開催しました。コロナ禍のため昼食は持ち帰りとなりましたが、新年会では飲み物を掲げて乾杯し、参加者で新年を祝い、しあわせ音頭と高田音頭で輪踊りました。女性部として、陸前高田の商工業の地域の発展に協力する決意を新たにしました。

